

第158回防災塾・だるま

人的ネットワークによる
防災まちづくりを提案



防災まちづくり談義の会

防災講演と横浜みなと博物館・帆船日本丸見学

平成30年8月23日(木) 13時~15時30

第1部 講演:「関東大震災と横浜港」13:00~14:30

講師:横浜みなと博物館 学芸員 三木 綾 氏

会場:桜木町ぴおシティ(サクラリビング)6階 第一研修室

受付:

12:30~

概要 1923(大正12)年の関東大震災で、横浜港は大きな被害を受けました。港湾施設の壊滅は貿易に大きな影響を与えました。今回の講演会では、関東大震災による横浜港の被害とその復旧、また震災時の横浜港内での船による救援活動などについてお話しします。



大栈橋付近



横浜みなと博物館資料集より提供



崩壊した栈橋及上屋

第2部 展示解説:関連資料の展示解説 15:00~15:30

会場:横浜みなと博物館 (ガイド・ボランティアの解説付)

終了後 自由見学 17時の閉館まで自由に見学できます。

- ・横浜みなと博物館・帆船日本丸・柳原良平ミュージアム
- 他 入港中の「豪華客船ノルマンディ号」も見ることが出来ます。



★公開講座 受講者:市民・だるま会員 先着50名(要申込)

★参加費:横浜みなと博物館・帆船日本丸の入館料

★入館料:600円(65歳以上400円)

第一会場ぴおシティの受付にて参加費の納付をお願いします。

申込・地図は裏面を
ご覧ください。

主催「防災塾・だるま」

<http://darumajin.sakura.ne.jp>

★横浜みなと博物館 概要

横浜みなと博物館は横浜港をテーマにした初めての博物館です。

「歴史と暮らしのなかの横浜港」をメインテーマに、一人でも多くの方が、より横浜港を知り、考え、楽しむことができる博物館をめざしています。館内には、横浜の港と船を愛したデザイナーで画家の柳原良平アートミュージアムがあります。

★ 防災塾・だるまの理念



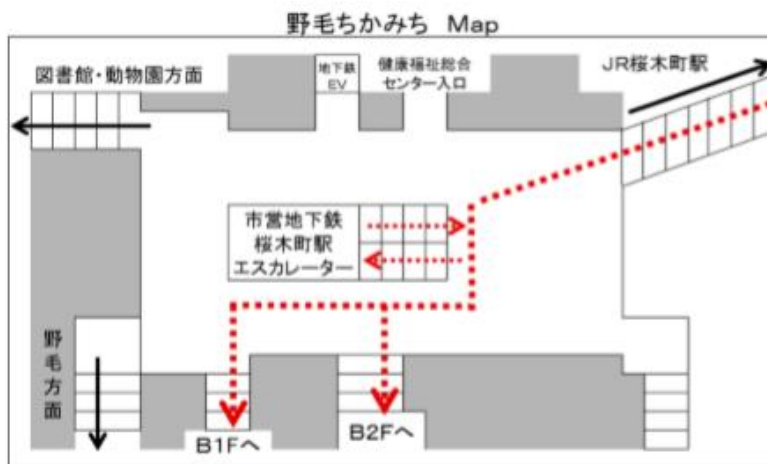
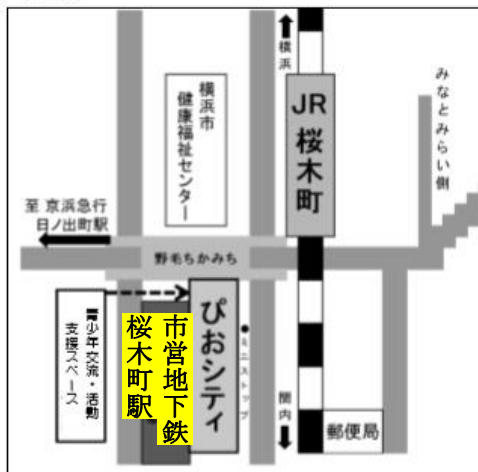
災害大国日本において、市民が暮らす地域での防災意識の醸成は重要です。

まず自分や家族の安全を考える自発的な防災活動が重要であり、それに備えるために

「活動の学びの場」が必要です。

皆さんが相互に負担を感じることはない“緩やかな”繋がりの中で、自然に防災意識を高めていく活動を展開することを理念としています。

アクセス



桜木町ピオシティ【サクラリビング6階】 第1会議室

住所：〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1丁目1

受講申込書 (8月15日迄受付)

お名前

お電話番号

- ★ 申込み： ☎ 090-5504-9812 Fax: 045-471-9923 (早川迄)
- ★ ホームページからの申込み： 「だるまへの問合せ先」(だるまHPの最下段)から
- ★ 特に変更等の連絡がない場合は当日、時間までにご来館ください。
- ★ 申込に登録された個人情報は、講座の運用以外には使用いたしません。

「防災塾・だるま」

<http://darumajin.sakura.ne.jp>

次回のご案内 開催日時(検討中): 9月下旬(金) 18時~19時30分 場所: 神奈川大学